

人類の出現と文明ブリン ト

名前

- 問1 古代中国の黄河文明で用いられた「甲骨文字」について、その特徴や歴史的背景を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。 | 2. シュメール人が粘土板に刻んだ文字で、のちに周辺諸国へと広まった。 | 3. フェニキア人が考案した表音文字で、のちのアルファベットの基礎となった。 | 4. エジプトでパピルスという紙に書かれた文字で、王の業績を記録した。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問2 古代メソポタミア文明において編纂されたハンムラビ法典の歴史的な意義について、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。
(2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. カースト制度と呼ばれる厳格な身分秩序を法的に正当化し、宗教的な儀礼を遵守させることで、都市の衛生状態を保とうとした。 | 2. 法を文章化して明示することで、支配者の主観による不公平な裁判を防ぎ、多民族が混在する広大な領土を安定して統治しようとした。 | 3. 身分制度を完全に否定し、すべての人々が法の下で平等であることを宣言することで、市民による民主的な政治を実現しようとした。 | 4. ナイル川の氾濫を予測する天文学と結びつけ、農業の時期を厳格に管理することで、神の化身としての王の権威を強化しようとした。 |
|---|--|---|---|
- 問3 秦の始皇帝が、中国の北部に「万里の長城」を築き、大規模な防壁を整備した歴史的な背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| 1. 東南アジア諸国との交易を独占し、経済を活性化させるため | 2. 仏教を国教として保護し、巡礼者のための道を整備するため | 3. 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため | 4. 国内の農民が勝手に国外へ逃亡するのを物理的に遮断するため |
|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
- 問4 南アメリカ大陸の歴史的背景について述べた次の説明のうち、16世紀以降のスペインによる植民地支配の影響を正しく示しているものはどれですか。
(2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. インカ帝国などの先住民の国家が滅ばされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた | 2. 北アメリカと同様に、主にイギリスからの移住者が農業を基盤とした植民地を築いた | 3. 仏教やイスラム教がアジアから持ち込まれ、現地の伝統的な信仰と結びついた | 4. ブラジルを中心にポルトガル語が広まり、東回りの航路で伝わった文化が融合した |
|--|---|--|--|
- 問5 16世紀以降の南アメリカ大陸における、ヨーロッパ諸国の進出と植民地化の様子について説明した文として、正しいものはどれですか。
(2024年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 18世紀からスペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民の文明を保護しながら統治した。 | 2. スペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民を征服して広大な領土を支配した。 | 3. 16世紀からイギリスやフランスが大陸へ進出し、先住民と協力して新しい国家を建設した。 | 4. イギリスやオランダが大陸へ進出し、キリスト教の布教を禁止して植民地を広げた。 |
|---|--|---|---|
- 問6 南アメリカのアンデス山脈の急斜面に位置し、15世紀頃にインカ帝国によって築かれた、精緻な石積み of 遺構が特徴的な世界遺産の名称として正しいものを選択してください。
(2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|--------------|-----------|----------|
| 1. モヘンジョ・ダロ | 2. アンコール・ワット | 3. マチュピチュ | 4. コロッセオ |
|-------------|--------------|-----------|----------|
- 問7 西アジアを流れるチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、粘土で作られた板に、尖った棒のようなもので刻み込まれた文字を何といいますか。
(2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|-----------|------------|---------|
| 1. 象形文字 (ヒエログリフ) | 2. くさび形文字 | 3. フェニキア文字 | 4. 甲骨文字 |
|------------------|-----------|------------|---------|
- 問8 中国の始皇帝陵の近くで発見された、陶製の兵士や馬が並ぶ「兵馬俑」に関する説明として、当時の政治や社会の様子をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。
(2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 仏教を国教とした始皇帝が、寺院を警備する武神として各地の寺院の地下に配置させたものである。 | 2. 万里の長城の建設に従事した労働者たちの労をねぎらうため、その姿を写実的に記録したものである。 | 3. シルクロードを通じた西方文化の影響を受け、古代ローマの石像彫刻の技術をそのまま取り入れて作られた。 | 4. 一体ごとに異なる表情や服装で製作されており、始皇帝の強大な軍事力と中央集権的な権力を象徴している。 |
|--|---|--|--|
- 問9 南アジアのパキスタンからインド北西部にかけて流れる大河の流域で、紀元前2500年頃に誕生した文明について述べた文として、正しいものはどれですか。
(2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. モヘンジョ・ダロやハラッパといった都市が建設され、レンガ造りの建物や排水路などの都市設備が整えられていた。 | 2. 亀の甲羅や牛の骨に文字を刻んで占いが行われ、青銅器を用いた高度な文化が形成された。 | 3. 粘土板にくさび形文字を刻み、月の満ち欠けに基づいた太陰暦や六十進法が考案された。 | 4. ピラミッドや神殿が建設され、天文学や測量技術が発達したほか、太陽暦が用いられていた。 |
|--|--|---|---|
- 問10 古代ギリシャにおいて、山がちな地形や島々が点在する地理的要因もあり、各地に形成された小規模な独立した政治単位である「都市国家」を何と呼びますか。
(2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 帝政 | 2. ポリス | 3. 共和政 | 4. 封建領主 |
|-------|--------|--------|---------|
- 問11 マチュピチュを築いたインカ帝国の特徴について述べた文として、正しいものを選択してください。
(2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ナイル川の氾濫を利用した農業を行い、国王のために巨大なピラミッドを建造した。 | 2. インダス川流域で栄え、高度な下水道完備やレンガ造りの都市計画を特徴としていた。 | 3. 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ (結縄)」という手段を用いていた。 | 4. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度を維持し、仏教やヒンドゥー教が興る基盤となった。 |
|---|--|---|---|
- 問12 日本列島における、生活用具の出現や技術の発展について、古いものから順に正しく並べた組み合わせを選びなさい。
(2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 打製石器 → 磨製石包丁 → 縄文土器 → 須恵器 | 2. 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 → 磨製石包丁 | 3. 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器 | 4. 磨製石包丁 → 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
- 問13 ローマ教皇を頂点とするキリスト教の宗派で、中世ヨーロッパにおいて、教会の組織を通じて政治や人々の生活など、社会のあらゆる面に多大な影響力を及ぼした組織を何といいますか。
(2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|----------|------------|
| 1. 正教会 | 2. 仏教 | 3. カトリック | 4. プロテスタント |
|--------|-------|----------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 亀の甲羅などに占いの結果を記したもので、現在の漢字の起源となった。	甲骨文字は、紀元前1600年ごろの殷（商）の遺跡から発見された文字です。主に占いという宗教的な儀式の記録のために用いられましたが、その形や構造がのちの時代の漢字へと直接つながっている点が大きな歴史的意義を持っています。他の選択肢にある楔形文字（メソポタミア）やヒエログリフ（エジプト）とは成立過程や地域が異なります。
問2	答え 2 法を文章化して明示することで、支配者の主観による不公平な裁判を防ぎ、多民族が混在する広大な領土を安定して統治しようとした。	メソポタミアは周囲に遮るものがない開かれた地形で、多くの民族が絶えず侵入・交代する地域でした。異なる文化や習慣を持つ人々を一箇所にまとめて統治するためには、共通のルールを文章化（成文法化）し、王の権威のもとで統一的な裁判を行う必要がありました。これにより、社会の秩序を保ち、国家としてのまとまりを強化することに成功しました。他の選択肢は、ギリシャの民主政、エジプト文明、インダス文明の特徴が混ざっています。
問3	答え 3 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため	当時の中国にとって、北方から機動力を活かして攻め込んでくる遊牧民（匈奴）の存在は大きな脅威でした。始皇帝は中国全土を統一した後、国家の安全保障のために大規模な土木工事を行い、これら遊牧民の侵入を阻止するための防壁を築きました。これが万里の長城の起源であり、その後の王朝でも修復や改修が繰り返されました。
問4	答え 1 インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた	スペインから派遣された征服者（コンキスタドール）たちは、現在のペルー周辺に栄えていたインカ帝国などを滅ぼし、その地に植民地を建設しました。この過程で先住民の社会構造は破壊され、スペイン式の統治制度やキリスト教が導入されることになりました。なお、南アメリカでポルトガルの支配を受けたのは主に現在のブラジルにあたる地域です。
問5	答え 2 スペインやポルトガルが大陸へ進出し、先住民を征服して広大な領土を支配した。	16世紀の大航海時代以降、ヨーロッパ諸国は海外進出を本格化させました。南アメリカ大陸には主にスペインとポルトガルが到達し、インカ帝国などの先住民の文明を征服して植民地としました。この影響で、現在もブラジルではポルトガル語、それ以外の多くの国ではスペイン語が公用語として使われ、カトリックを信仰する人々が多いという文化的特徴が見られます。イギリスやオランダが中心となったわけではなく、また18世紀よりも前から進出は始まっていた。
問6	答え 3 マチュピチュ	マチュピチュは、現在のペルーにあるインカ帝国の遺跡です。標高約2400メートルの尾根に位置しており、鉄製の道具を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を隙間なく組み合わせる高度な石造建築技術が用いられています。その立地から「空中都市」とも呼ばれ、世界文化遺産に登録されています。
問7	答え 2 くさび形文字	現在のイラク付近にあたるチグリス川・ユーフラテス川流域では、紀元前3000年ごろからメソポタミア文明が発展しました。この地域では河川から得られる粘土が豊富であったため、乾燥させる前の粘土板に、葦（あし）の茎などを押し当てて鋭い線を組み合わせた「くさび形文字」を刻んで記録を残しました。エジプト文明の象形文字や中国の甲骨文字と並び、古代文明を象徴する文字の一つです。
問8	答え 4 一体ごとに異なる表情や服装で製作されており、始皇帝の強大な軍勢力と中央集権的な権力を象徴している。	秦の始皇帝は、法に基づく統治と中央集権化を進め、圧倒的な軍力で戦国時代を終結させました。兵馬俑にみられる等身大で写実的な兵士の隊列は、皇帝が掌握していた組織化された軍隊を再現したものであり、死後もその支配を継続しようとする皇帝の執念と権力の大きさを表しています。なお、仏教が中国に伝来するのは後漢の時代であり、秦の時代ではありません。
問9	答え 1 モヘンジョ・ダロやハラッパといった都市が建設され、レンガ造りの建物や排水路などの都市設備が整えられていた。	インダス川流域に成立したインダス文明は、高度な都市計画に基づいた都市国家が特徴です。モヘンジョ・ダロなどの遺跡からは、規則正しく配置された道路や、レンガで作られた住宅、完備された下水道などが確認されています。他の選択肢は、ピラミッドがエジプト文明、くさび形文字がメソポタミア文明、甲骨文字が中国文明（殷）に関する記述です。
問10	答え 2 ポリス	古代ギリシャでは、平野が狭く山地が多いという地形的特徴から、一つの大きな国家にまとまるのではなく、アテネやスパルタのような「ポリス」と呼ばれる独立した都市国家が多数誕生しました。各ポリスは城壁で囲まれた市街地と農地を持ち、独自の軍隊や法律を備えていました。
問11	答え 3 文字は持たなかったが、結んだ紐の形や色で情報を伝える「キープ（結縄）」という手段を用いていた。	インカ帝国は、15世紀から16世紀にかけて南アメリカ大陸の広大な範囲を統治した帝国です。独自の文字を持たなかったため、数字や情報を記録・伝達するために「キープ」と呼ばれる紐の結び目を利用していました。また、マチュピチュのような険しい山岳地帯に都市を築くための石造建築技術や、効率的な道路網（インカ道）を整備していたことも大きな特徴です。
問12	答え 3 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器	日本列島の歴史において、まず旧石器時代に石を打ち欠いて作った打製石器が使われました。その後、縄文時代になると煮炊き用の縄文土器が登場し、弥生時代には本格的な稲作の普及に伴って稲の穂を摘み取るための磨製石包丁が普及しました。古墳時代には、朝鮮半島から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになりました。
問13	答え 3 カトリック	中世ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とするカトリック教会が精神的な支えとしてだけでなく、政治的にも大きな権威を持っていました。これに対し、16世紀の宗教改革以降に誕生した宗派をプロテスタント、ビザンツ帝国を中心に発展した宗派を正教会と呼び、区別されます。